

NO. 130
2019夏号

KGA GOLFER'S NEWS

一般社団法人
関東ゴルフ連盟



2019年KGA主催決勝競技詳報

関東アマチュアゴルフ選手権

関東女子ゴルフ選手権

関東グランドシニアゴルフ選手権

関東女子グランドシニアゴルフ選手権



池谷

正成

新理事長を
紹介します。

「鮮度の高いうちに引退」と、
定時社員総会での
高橋前理事長の電撃発表。
重責を引き継ぐ池谷新理事長は
終始、温かな表情でした。

一般社団法人
関東ゴルフ連盟

出席 池谷正成理事長
高橋正孝前理事長
司会 吉田裕明広報委員長

KGA GOLFER'S NEWS

NO.130

2019年7月31日発行
一般社団法人 関東ゴルフ連盟
Kanto Golf Association

CONTENTS

- 1 新・理事長登場
- 4 定時社員総会報告
- 9 サステナビリティ講習会

2019年KGA主催決勝競技詳報

- 6 関東アマチュアゴルフ選手権
- 8 関東女子ゴルフ選手権
- 21 関東グランドシニアゴルフ選手権
- 24 関東女子グランドシニアゴルフ選手権

- 27 新規加盟倶楽部のご紹介
- 28 新任の委員長・部会長のご紹介
- 30 ゴルフ場利用税廃止運動 活動報告
- 32 トピックス
- 33 from KGA

GREEN PAGES

- 13 歴史・KGA84年の歩み 草創期に活躍した女性選手たち
- 14 分科委員会報告 (広報委員会)
- 16 2019年ゴルフ規則でのマナー、エチケットは？
- 18 連載・1都10県地域通信 (新潟県・長野県・山梨県)



編集／関東ゴルフ連盟広報委員会
統括／吉田裕明 (KGA広報委員長)
取材／塚越克一 (KGA広報副委員長)
大竹 茂 (KGA広報委員)
久保田昌幸 (KGA広報委員)
鈴木一也 (KGA広報委員)
高岡和弘 (KGA広報委員)
富澤 仁 (KGA広報委員)
本條 強 (KGA広報委員)
鈴木通理 (KGA広報委員)
福島 靖 (KGA広報委員)

表紙／撮影・塚越克一KGA広報副委員長
目次／撮影・大竹 茂KGA広報委員

「楽しくゴルフがしたい」が全ゴルファーの願い

吉田 池谷新理事長、ご就任おめでとうございます。ご就任早々で恐縮ですが、新理事長としての抱負をお伺いできますか。

池谷 高橋理事長が根付かせた「一般社団法人関東ゴルフ連盟」という形を、さらに発展・定着させる

きないものだと結論でした。

吉田 ありがとうございます。ご就任早々で恐縮ですが、新理事長としての抱負をお伺いできますか。

池谷 高橋理事長が根付かせた「一般社団法人関東ゴルフ連盟」という形を、さらに発展・定着させる



が、私のスタートでしょう。

吉田 KGA内外の声・情報収集からです。



のが私の役目だと思っています。

それで成果を挙げ、関係各位やゴルファーの皆さんに喜んでいただきたいと思います。

抱負とのお尋ねでしたが、頭で考えるのではなく、まず皆さんの輪に飛び込んで、耳を傾けることから始めたいと考えています。教えてください。

池谷 高橋理事長は、各都県の団体などを訪ね歩かれました。私も見習うべきところは見習って、実行に移します。

各都県団体、各倶楽部にはそれぞれ事情があっても、究極としては「楽しくゴルフがしたい」に尽きると思います。

吉田 この総会でKGAが始まって以来、初めて女性理事が選出されました。今後、女子ゴルフの活躍も大いに期待されますね。

池谷 まず女性ゴルファーが増えているのは、素晴らしいことです。英国のミューフィールドも、女性会員の入会を認めたように、女子の参加は世界的な流れですね。さらにゴルフに限らず、全スポーツ（社会）が求めていることです。

関東でもゴルフ倶楽部の各種活動に、積極的に参加していただくのは、明るい将来の姿でしょう。

吉田 競技に関して、池谷理事長は副理事長の頃に競技委員会を統括してらっしゃいましたね。

池谷 はい。関東ゴルフ連盟に求められているのは、やはり競技を通じてのゴルフの楽しみだと思います。

KGA主催競技だけでも3



日に1回開催ぐらいのペースです。競技委員の皆さんの、ご協力・活躍には頭が下がります。

吉田 ハンディキャップ委員会もご担当されました。

池谷 はい。新しいハンディキャップインデックスに移行しましたが、まだゴルファーの慣れが及ばず、普及は遅れ気味です。

本来はノンクラブメンバーでも、ハンディ取得はできます。もちろん、公平性も保たれます。アンダーハンディでの新しい形式の競技ができるよう、引き続き検討します。

吉田 総会直後の忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。



力を得ながら進めました。

私自身は「鮮度の高いうちに退任しよう」と考えていたんです。

吉田 一般社団法人としての社会的責任、理事長としての責務を果たされ、池谷新理事長にバトンタッチされました。広報委員会としては高橋理事長の目指されることを報道することで、多少ながらお役に立てたかなと思っています。

高橋 多少どころか、大きな力になりました。一つは「サステナビリティ」です。全企業が「持

継続可能な「目標」として、努力すべきことです。

特にゴルフ場は昔から、地域に貢献するという役割を担っています。ゴルフ場というのは地域になくてはならないもので、今後もその重要度は変わりません。

吉田 同感です。

高橋 もう一つ、ゴルフ場は健康産業でもあります。そこで「ゴルフで認知症予防」という研究テーマを掲げ、各方面と協働で研究・検証し、大きな成果を得ることができました。ゴルフは健康を守るために、欠くことので

化を強く主張しておられました。私もご相談を受け、多くの推進のお役に立てよう、全力で取り組んでまいりました。

そして前理事長のご遺志を継いで、私の理事長としての最初の仕事は、一般社団法人化の実現でした。ただちに委員会を組織し、まず財務面を徹底的に調査しました。幸い正常な形で法人に移行できる目処が立ち、まず一安心しました。

同時に細則や定款などの文章作成では、内部の専門家のご協



フェアウェイを外さない
堅実なプレー。
「ゴルフは楽しい！」
を实践するかの笑顔こそ
紳士の証。



池谷理事長の記事。
本誌「KGA GOLFER'S NEWS」2017年秋号に掲載の
巻頭ラウンド対談より。

一般社団法人関東ゴルフ連盟・第3回定時社員総会



小宮山副理事長による乾杯のご発声。

酒井佳之新理事

鳴澤 隆新理事

遅塚研一新理事

初の女性理事が3人誕生
池谷正成理事長のテイクオフ

笠川喜久男新理事

平本桂樹新理事

「13歳の中学生のときに、母にゴルフ練習に誘われたのが、ゴルフを始めたきっかけです。以来60年間、ゴルフを中心とした生活を楽しんでいます。今年、94歳になる母とも、よく一緒にラウンドしています」

総会の後は懇親会に移り、親睦の輪が会場のあちこちに広がっていました。



ジュニア活動へのサポートに佐藤副理事長から感謝状を贈呈されるミズノ(株) 徳岡秀和様、ブリヂストンスポーツ(株) 渡部友紀様。



写真左から橋本泰子、川崎陽子、岩田淳子の各新理事で、令和のKGAの明るい未来を象徴するような人事でした。

高橋正孝氏が理事長を退任し、新しく池谷正成理事長(武蔵)が選出されました。再選の小宮山義孝副

令和元年の今年(2019)6月28日(金)、グランドアーク半蔵門にて「一般社団法人関東ゴルフ連盟・第3回定時社員総会」が開催されました。

2018年の事業報告と決算、2019年の事業計画と予算の議案は、満場一致で承認されました。

第3号議案は、任期満了にともなう理事・監事の改選と業務執行理事(正・副理事長)選任の件です。

理事の選任に関して、関東ゴルフ連盟が始まって以来、初めての女性理事が3人選任されました。



池谷新理事長の挨拶



「TEAM KGA ジュニア」のサポートに高橋前理事長から感謝状を贈呈される(一社)群馬県ゴルフ振興基金 貴井忠彦様、関東ゴルフ会員権取引業協同組合 津々木秀司様、東京青年会議所 ジャーイもクラブ 金光哲淳様。



役員・委員を引退された功労者各位。高橋前理事長より表彰される岡田光正様、滝口史男様、嶋田憲人様。



左から。佐藤敏明副理事長、池谷正成新理事長、高橋正孝前理事長、小宮山義孝副理事長。

ギャラリー

「観客を魅了する選手になりたい！」 市川輝選手は雨にも負けない

令和元年の初代チャンピオンは、関東屈指の難コースでコースレコードを上書きする「64、4日間トータルスコア10アンダー」と、記録づくめで市川輝選手が栄冠に輝いた。73回を数える歴史ある名誉な優勝盾に、錚々たる先輩方と一緒に自分の名前が刻まれる感想を聞くと、まだ現役高校生らしく「いやー、う、嬉しいです」と素直にはいかんだ。

同じ週末のプロのツアーでは、歴代関東アマ・チャンピオンの堀川未来夢プロが日本のメジャートーナメントで初優勝を飾るなど、多くの先輩方が活躍したこの優勝は本当に名誉あるタイトル。市川選手のこれからの活躍が大いに期待される。

競技はまず初日から大野倅選手のコースレコード(67)で始まった。昨年は関東ジュニア(12、14歳の部)に優勝し、今年は高校1年生。高校競技でも早くもエース格として、各競技でその活躍を見せてい

る期待の星だ。最終日を迎えての最後の3組9名の選手構成は、トップタイの高校生の市川選手ひとりを除いて残り8名はすべて大学生。関東女子決勝と同様に、本年に大学生

となったミレニアム世代、20歳(ハタチ)の黄金世代が男子もその傾向となり、その多くが「TEAM KGAジュニア」出身の選手で占められた。こうしたジュニア選手の育成は

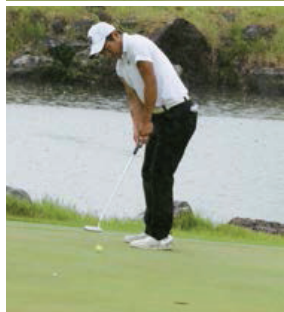
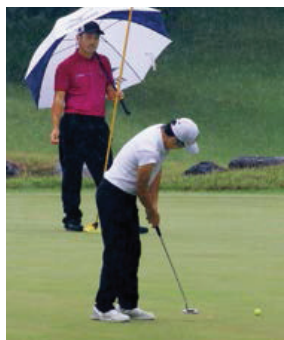
日本のゴルフ界をリードする素地となり、男子・女子ともに着実に花開いている。

歴史ある本競技で社会人選手の決勝進出が少なくなる中、本年に節目の記録が達成された。金子光規選手が、なんと30回目の決勝出場である。その表彰式では30年余の間、高校生、大学生選手らとともに4日間を戦い抜く、その姿に惜しめない拍手が送られた。

いくつになっても世代を問わず、切磋琢磨できるゴルフというスポーツ。未来の競技優勝者を送り出すことだけでなく、その歴史と伝統の継承の中で、オナーを讀え続ける姿勢に意義を映している。(取材・文 富澤仁 KGA広報委員)

最終3ホールの攻防

競技の展開とは不思議なもので、18ホール競技を4日間続けたターニングポイントは最後の3ホールの攻防にあった。16番で市川選手が3パットのボギーで植木が並ぶ。(写真上)。17番は市川選手の短いバーディーが外れる。最終18番はピン右、約3mのバーディーを決めて優勝！(写真下)



関東アマチュア選手権決勝競技出場の特別表彰選手
左から。金子光規(戸塚、30回出場)、宮本清(高板、25回出場)、庄司由(東千葉、10回出場)の各選手。

決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	1R	2R	3R	4R	Total
1	市川 輝	水戸レイクス	75	64	68	71	278
2	植木 祥多	クリアビュー	70	68	69	72	279
3	前田 光史朗	芳賀	73	66	71	71	281
4	小林 大河	TEAM KGA ジュニア	73	68	71	70	282
4	岩崎 亜久竜	東名	74	67	68	73	282

結果から見ると高校生の「TEAM KGA ジュニア」対「日大ゴルフ部」の、団体戦のようだった。



石坂友宏選手

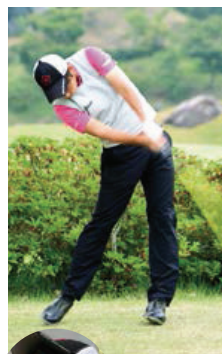


櫛山勝弘選手

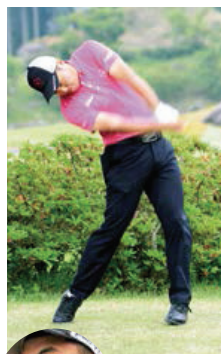


鈴木海斗選手

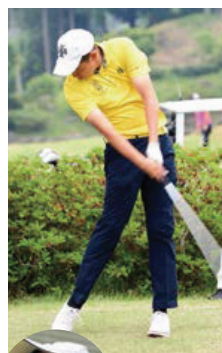
6位タイの3人も関東アマでは常連の強豪選手たち。「日本アマ」での活躍が楽しみ。



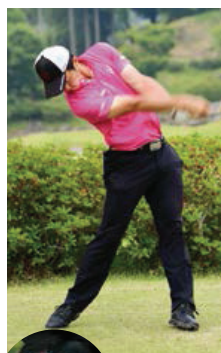
第3位
前田光史朗選手



第2位
植木祥多選手



第4位タイ
小林大河選手



第4位タイ
岩崎亜久竜選手

メイブルポイントゴルフクラブ(山梨県)

7062ヤード・パー72

6月4日(火)～7日(金)
エントリー160名 出場157名

サステナビリティ講習会・グリーン委員会

(一社)エコステージ協会東京
山内優理事嵐山CC
前花貴グリーンキーパー日高CC
大野慎一郎グリーンキーパー

「(一社)エコステージ協会東京山内優理事」の観点からも、自然環境の保全に果たすゴルフ場の役割は、大きな社会貢献でしょう。講義は3部門に

「サステナビリティ(持続可能)」の観点からも、自然環境の保全に果たすゴルフ場の役割は、大きな社会貢献でしょう。講義は3部門に

2月20日、ホテルグランドアーク半蔵門にて、第3回「ゴルフ場におけるサステナビリティ講習会」が開催されました。講習に先立っての高橋正孝KGA理事長の開会の辞は、「出席のゴルフ場管理に携わる各位には、大変心強く聞こえたことでした。」

検証・ゴルフ場におけるサステナビリティとは？

分かれ、日高CCの大野慎一郎グリーンキーパー、嵐山CCの前花貴グリーンキーパー、(一社)エコステージ協会東京の山内優理事が登壇しました。

「ゴルフ場のサステナビリティを実現する具体的な取り組み」日高CC・大野慎一郎キーパー

日高CCのサステナビリティの取り組みは、コース管理だけに留まりません。倶楽部全体の品質方針の一つに「環境にやさしいエコゴルフ場を目指し、場内および周辺の環境維持と改善に取り組み」とあります。

大野キーパーはこの方針の基に、燃費や電気代などの削減に努めているそうです。その経済効果は驚くべきもので、当然、CO₂の削減にも直結しているのです。

ゴルフ場を地域住民のレクリエーションの場として開放する試みも定期的に実施されています。こうした運動が国内の全域規模に広がることも、決して夢ではありません。

「コース管理について」嵐山CC・前花貴キーパー

地球温暖化や異常気象の恒常化にも対応できる、近未来型のコース管理を前花キーパーは提唱しています。

「目土・バーチカル・エアレーションなどの従来の管理作業よりも、微生物(土着菌)の力を活用します。一例として、刈り込みカスはバケット集草せずに放置すれば、やがて堆肥となり化成肥料が不要。同時に省力化を実現」と、前花キーパーの画期的な挑戦は続いています。

(一社)エコステージ協会東京地区の山内理事は、主に省エネの見地からゴルフ場の役割りを講義されました。

参考までに下段に掲載したKGA決勝競技開催コースは、サステナビリティの見地からしても傑作と言えます。巨匠・赤星四郎氏設計の桜ヶ丘CCは都会のベッドタウンのオアシスです。東松苑GCは中島蔵氏(中嶋常幸プロ、篤志氏、和也氏の父君)は設計の素人ながら「愛される散歩道」を念頭に傑作を完成。千葉CC梅郷は安田幸吉先生の骨太の骨格があつての改造に成功。メイプルポイントGCは鬼才・P・ダイ氏の立体的造成の傑作でリンクスの特徴を生かしています。

前期KGA決勝競技開催コース 巨匠・鬼才・異才が設計した傑作に注目

メイプルポイントGC
設計・ビート・ダイ千葉CC梅郷コース
設計・安田幸吉
改造・川田三三／大久保昌東松苑GC
設計・中島蔵桜ヶ丘CC
設計・赤星四郎
改造・大久保昌

市川輝選手

関東アマチュアゴルフ選手権・決勝競技
難コースでコースレコードを更新して優勝

「得意のフックラインで、入ると確信しました」と、プレーを締めくくる3メートルのパットはカップへ消えた。

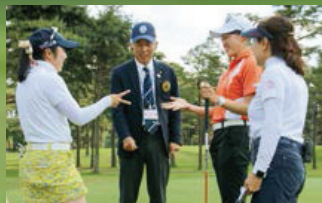
市川輝選手は17歳、決勝競技の最終日、最終3組の6選手でただ一人の高校生は先輩たちに負けじと、最終18番ホールのパディーフィニッシュで、グリーンを取り囲む観衆を沸かせた。

圧巻だったのは4日間トータルで10アンダーパー。2日目には1イーグル、8パーディーをも奪う64で、メイプルポイントGCのコースレコード更新という快挙。「得意なのはドライバーからアイアンまでのショットのすべて。課題のパットが決まってくれました」と、興奮冷めやらず振り返る。紅潮したその額からは、雨か汗か、爽やかな笑顔を見せる。高校生らしく、エネルギーを余すことない清々しいその姿は、とても好感がもてる。新時代・令和にふさわしい輝(ひかる)星(ほし)のようだ。

(取材・文 富澤 仁KGA広報委員)

プレーオフ

第3ラウンドをトップと3打差の5位タイで迎えた佐久間選手と岩井選手（ともに「TEAM KGAジュニア」）が、1アンダーで競技を終了。プレーオフの結果、2ホール目で佐久間選手が岩井選手を破って、逆転で優勝を飾った。佐久間選手は関東ジュニアでも中学生の頃から、強豪として知られている。



プレーオフの2ホール目、18番（パー5）で佐久間選手（右）がパーをセーブ。ボギーとした岩井選手（左）を破り、初優勝を飾った。

千葉カントリークラブ
梅郷コース（千葉県）
6413ヤード・パー72
5月14日（火）～16日（木）
エントリー143名 出場139名



決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	1R	2R	3R	Total
1	佐久間 朱莉	TEAM KGAジュニア	73	72	70	215
2	岩井 千怜	TEAM KGAジュニア	76	69	70	215
3	本 明夏	TEAM KGAジュニア	74	74	68	216
4	高久 みなみ	水戸レイクス	72	71	74	217
4	星川 ひなの	日本大	70	72	75	217

ジュニア」の選手となる。これはここ数年のチームの活動、取り組みの賜物。選手をサポートする家族、また練習拠点にご協力いただいている関東ゴルフ連盟加盟各倶楽部、コースの皆様、そしてKGA各委員のたぎる熱い想い。本日に日本一のチーム活動にふさわしい結果となった。

また、今年は高校生ばかりでなく、大学ゴルフ部所属選手の活躍も大いに競技を盛り上げた。黄金世代、ミレニアム世代が大学生の年齢となり、そのフィールドをも強くしている、印象的な決勝競技でもあった。

今や米国、日本のLPGAツアーで、また世界のアマチュア競技で、ハタチ（20歳前後）の、日本女子が活躍する新時代。つい何年か前、中高生と一緒に競技で切磋琢磨していた隣のライバルは、気がつけばカッパを手にしてテレビの優勝インタビューで微笑んでいる。その活躍と興奮を届けてくれる予感を、確信に変えさせる今日の日本女子、さあ、次は「あなた」の番。

取材・文 富澤 仁 KGA広報委員

5月16日の天候 晴れ／気温23.2度／風向：東／風速2.8m/s

3位の本明夏選手



2位の岩井千怜選手

4位タイの高久みなみ選手



4位タイの星川ひなの選手

真夏日もあれば電（ひょう）も降った、ゴルフコース泣かせの初夏の異常気象。新元号「令和」での関東女子ゴルフ選手権決勝競技の舞台は、千葉カントリークラブ梅郷コース。

2ホールにおよぶ白熱したプレーオフを制した佐久間朱莉選手が優勝に輝いた。昨年、平成最後の関東ジュニアゴルフ選手権に続いて、令和での最初のタイトル獲得ともなった。

3日間競技・54ホールを終わって同スコアの1アンダーパーながらプレーオフの末、惜しくもランナーアップとなったのは岩井千怜選手。特に15番ホールからラスト4ホール、3つのパーディーでトップを捉えたそのプレーは、皆が興奮する最終日のハイライトとなった。3位はトータル・イーブンパーの本明夏選手。第3ラウンド、68の追い上げは本競技のベストスコアとなった。

上位3名は「TEAM KGA

令和の初代チャンピオンは ライバル同士のプレーオフ決着へ！

2019年 関東女子ゴルフ選手権 決勝競技

撮影・塚越 一 KGA広報副委員長、久保田 昌幸 KGA広報委員、鈴木 一也 KGA広報委員



「エチオピアライオン」が KGA女子競技で吠えた！



ゴルフに歴史があり、人にも歴史がある。昨今、日本のゴルフ界で元気印はレディースとジュニアだが、そのレディースの先駆者がゴルフに賭けた情熱と生き様を紐解いてみたい。

日本女子ゴルフ界の先駆者といわれる三井栄子（みついさきこ）夫人の腕前は、男子そのものの力の持ち主だったといわれたが、これに次ぐ実力者を挙げるとすれば伊沢鈴子夫人である。

同夫人は1955（昭和30）年創設の関東女子選手権（鷹之台CC）の初代チャンピオンである。同夫人のゴルフ歴は古く、戦前からご主人（医師）とクラブを振っていた。運動神経は抜群でよく飛ばしたが、シヨートゲームが抜群にうまかった。静



伊沢鈴子（いざわ すずこ）
昭和30年に関東ゴルフ連盟が関東女子ゴルフ選手権を創設した。その第1回大会は同年6月2・3日の2日間、千葉県の大井町市（旧大井町）の鷹之台カンツリー倶楽部で開かれ、参加者は26人だった。伊沢鈴子夫人は36ホールプレーで175（85・90）のスコアでチャンピオンになった。

岡県の伊東に暖香園というホテルがあり、元社長の北岡丈人氏と交流があったことから、ここを足場に川奈ホテルゴルフ場の常連客の一人だった。

戦後、日本の主たるゴルフ場は、日本に駐留した米軍に接収された。が、これが却ってプラスになった。芋畑になっていたコースを米軍が機械力で瞬く間に復元させた。このため戦後、日本のゴルフの復興は早かった。

伊沢夫人のホームコースは相模CCだが、ここは接収を免れたために存分にプレーの機会に恵まれた。

1954（昭和29）年頃、川奈ホテルのゴルフ場で女子プロ誕生の機運が高まり、キャディーだった杉本伊代子さんがオーナーの大倉喜七郎

氏からプロにと勧められた。そこで技術的にどうかを問われた際、伊沢夫人がテスト役になって川奈のコースを二人でプレーした。

結果は両者78。伊沢夫人は杉本さんの技術を高く評価し、日本における女子プロ第1号誕生のきっかけになった。杉本さんは名プロといわれた陳清水さんの姪に当たる。

伊沢夫人のゴルフは、故郷の和歌山県下でも高く評価された。自派ゴルフ倶楽部の倶楽部選手権では、腕自慢の男性を破って初代の倶楽部チャンピオンになっている。

一方、作法には厳しく、行儀の悪いゴルフファーには厳しく注意したことから、周囲は「エチオピアライオン」というニックネームを献上した。エチオピアライオンは怒りやすいらしい。略して「エチライオン」といわれた。

（文責・福島靖 KGA広報委員）

関東女子ゴルフ選手権・決勝競技

佐久間朱莉選手

「初めて周囲に影響されず自分のゴルフが出来ました」



「負けたくないライバルなので、勝てても嬉しい」と、優勝インタビューであどけない笑顔を見せる。ただ、そのプレーする姿勢からは芯の強い、ぶれない熱いものを感じさせる。

プレーオフの相手は同じ埼玉県在住で「TEAM KGA ジュニア」の同級の岩井千怜選手。

岩井選手は終盤4ホールで3バーディーの猛攻。それに対して佐久間選手は、各ホールのティーショットを的確に、フェアウェイセンターへとオーバードライブ。しっかりとグリーンを捉えるショットで、常にゲームを支配している。「今回の優勝は自信になりました。今までは周りのプレーに影響されて、特に終盤、自分のゴルフが出来ないことが多くて」と自戒しつつも、成長を確信しているかのよう。

「年内の大きな目標は、JGAナショナルチーム入りです」と、その瞳の奥はしっかりと将来をも見据えている。

（取材・文 富澤 仁 KGA広報委員）

「各委員会委員長に聞く 『よりひろかれたKGA』を目指して 競技撮影も取材執筆も真剣勝負 『ゴルフが好きだ』の一心です



広報委員会
吉田裕明委員長

機関誌は創刊37年の実績があります

広報委員会の主な活動を教えてください。

吉田 広報活動の一つは、この機関誌『KGA GOLFERS' NEWS』の、編集・製作・発行です。

創刊号(当時は『KGA ニュース』)は1982年の発行です。から、37年間の歴史があります。今号で通巻130号を数えます。

他にはどんな活動を?

吉田 印刷物ですと、関東ゴルフ連盟の歴史をまとめた『年史』を、区切りのいい周年に発行。KGA主催競技の日程表

スターや、各種告知のポスター、小冊子などの発行です。

KGAホームページに掲載の『競技レポート』速報も、好評をいただいております。

編集方針と言いますが、広報活動の規範とするものはないですか?

吉田 これまでは、KGA主催

競技を中心に広報活動を進めてきました。一般社団法人となつてからは、これに加えてKGAの果たすべき社会的責任を認識し、それに関連する活動を含めて広報することを心がけています。なにも隠さず、事実以外を足さず、引かず、公平を肝に命じています。



決勝競技最終ラウンドのアウトコースタートの選手各位にリボンを着用していただいて、名前の間違いがないように配慮しています。



前列左から。福島靖参与、佐藤敬明副理事長、吉田裕明委員長、塚越克一副委員長、後列左から。富澤仁委員、鈴木一也委員、鈴木遍理参与、大竹茂委員、本條強委員、久保田昌幸委員



吉田 印刷物は写真と文章での表現ですが、ルール問題は解説に多くの情報量が必要になるので、現時点では掲載は難しいです。

読者からの企画や投稿を、公募しているのですか?

吉田 公募はしていませんが、投稿をいただくことは大歓迎です。ご提案いただいた企画は、委員会検討させていただきます。

広報委員各位はプロ意識満点です

広報に関して、「TEAM KGAジュニア」の認知度はいかがですか?

吉田 「TEAM KGAジュニア」は大活躍ですので、その認知度は確実に上がってきています。



競技中、ボール探しをすることもあります。

「ゴルフが好きだ」という気持ちですね。

吉田 それと、正しく報道するという社会的使命感でしょうか。

とあります。ただ、その広報活動に際しては、特定の選手に偏らないように注意しています。もっと「TEAM KGAジュニア」を知っていただくにはどうするか、各委員会と連携しての課題だと思います。

広報委員の皆さんは、どのような取材活動をされているのですか?

吉田 広報委員各位の、ボランティアによる活動には敬意を表すると同時に、感謝の気持ちがあります。

マスコミ関係の仕事の特技や、趣味を活かしての撮影と執筆活動です。たとえば競技会場が荒天であっても、競技終了まで取材は続行されます。

「ゴルフが好きだ」という気持ちですね。

吉田 それと、正しく報道するという社会的使命感でしょうか。

世界のゴルフ界では、2019年元日を機に『新ゴルフ規則』が施行されました。広報活動として、ルール問題を連載する企画はありますか?



高岡和弘委員



2019年 『ゴルフ規則』での マナー、エチケットを 守ろう!

プレーヤーの行動基準(規範)とは?

ホールのふち(縁)を大切に!

新規則ではパッティンググリーン上からストロークする際、ホールに立てたままの旗竿に球が当たっても、罰を受けることがなくなりました。これを受けて、旗竿を立てたままパッティングする光景が良く見られます。

後続組のプレーヤーのためにも、旗竿が立ったままのホールから球を取り出す時は、ホールのふちを傷つけないように注意しましょう。



打ち込みにご用心!

前述のとおりグリーン上に旗竿が立っているからといって、前の組のプレーが終わったとは限りません。特に打ち上げホールではその判断が難しくなります。

このようなホールで後続の組からの打ち込みを防

止するには、前の組がカートを置く位置を考えたり、プレーヤーの一人が後続組から見える位置に立つなどの、配慮をすることが大切です。



「プレーファスト」こそ最高のマナーです

救済を受ける際のクラブレンジス

クラブレンジスを計測する場合は、そのラウンドでプレーヤーが持っている最も長いクラブ(多くはドライバー、パターは除く)で計測しなければなりません。これはあくまで「クラブレンジスを計測する場合」についてのものです。

本来、クラブを使用する必要はなく、また他のクラブを使用しても、クラブレンジス内で正しく救済処置が完了していれば良い訳です。手際良く処置をして「プレーファスト」を心掛けましょう。

ペナルティエリアからのプレー

球をあるがままにプレーする際は、ジェネラルエリアと同じ規則が適用されます。この場面ではペナルティエリア内の地面に、クラブをソールしたりルースインペディメントを取り除くこともできます。また、ストローク

をする前にクラブが、ペナルティエリア内の水面に触れても罰はありません。

しかし、水中に止まった球は動きやすいので、水に触れる際は充分に注意が必要です。

距離計測器の使いすぎに注意!

毎打毎打距離計測器を使用するプレーヤーが見受けられます。同伴競技者、後続の競技者への配慮を忘れずに、使いすぎに注意しましょう。



連載 ● 1都10県地域通信

「各ゴルフ場の集客対策」

第1回・新潟県・長野県・山梨県

新潟県

夏のBIGイベントが大盛況

新潟県ゴルフ連盟と連携で各種競技を開催します！

新潟県ゴルフ連盟主催の3つの「誰でも参加できる」競技で、夏の新潟ゴルフが盛り上がりまします。

新潟県ゴルフの日

健康推進！生涯スポーツゴルフを楽しみましょう！
8月30日（金）は新潟県ゴルフ連盟加盟のゴルフ場で「新潟県ゴルフの日」イベントを開催します。腕前にも年齢にも関係なく、誰でも参加できます。

プレー料金は新潟県ゴルフ連盟加盟ゴルフ場の、正会員の基本料金と同額です。

2019年「アンダー39 & レディスゴルフ大会」

女性・ビギナー大歓迎。お一人でも気軽に参加できます。男性は39歳以下の方。女性はどうなでも参加できます。

プレー料金は開催倶楽部の正会員のプレー料金と、参加費1080円（税込）の合計となります。

競技方法は6ホールのベリア方式。賞は総合の部、女子の部それぞれご用意。
アトラクションとして、1年間有効の優待券やベア温泉チケットがあたる抽選大会が楽しみです。

新潟県サマーゴルフフェスティバル

恒例・夏の祭典です。どなたでも、どのコースでも、何回でも参加できます。

開催会場で決定された贈呈基準により「ゴルフ応援バスポート・優待券」が贈呈されます。

●下越地区1

榊形ゴルフ倶楽部	8月4日(日)
紫雲ゴルフ倶楽部	8月8日(木)
胎内高原ゴルフ倶楽部	8月10日(土)
中条ゴルフ倶楽部	8月8日(木)
中峰ゴルフ倶楽部	8月2日(金)26日(月)
新潟サンライズゴルフコース	8月18日(日)
日本海カントリークラブ	8月17日(土)
ノーブルウッドゴルフクラブ	8月22日(木)

下越地区1ブロック大会
9月12日(木)
(各クラブより12名参加)
↓
新潟サンライズゴルフコース

●下越地区2

阿賀高原ゴルフ倶楽部	8月11日(日)18日(日)
イーストヒルゴルフクラブ	8月5日(月)20日(火)
笹神五頭ゴルフ倶楽部	8月9日(金)
新発田域カントリー倶楽部	8月3日(土)27日(火)
新潟ゴルフ倶楽部	8月12日(月・祝)
新津カントリークラブ	8月18日(日)
フォレストカントリー倶楽部	8月16日(金)
湯田上カントリークラブ	8月9日(金)

下越地区2ブロック大会
9月27日(金)
(各クラブより12名参加)
↓
笹神五頭ゴルフ倶楽部

●中越地区

石地シーサイドカントリークラブ	8月12日(月・祝)21日(水)
越後ゴルフ倶楽部	予定終了
小千谷カントリークラブ	8月2日(金)
柏崎カントリークラブ	8月10日(土)17日(土)
クレーンヒル長岡ゴルフ倶楽部	8月8日(木)15日(木)24日(土)
下田城カントリー倶楽部	8月16日(金)
大新潟カントリークラブ出雲崎コース	8月19日(月)
大新潟カントリークラブ三条コース	8月4日(日)20日(火)
十日町カントリークラブ	8月1日(木)23日(金)
長岡カントリー倶楽部	8月10日(土)24日(土)
ヨネックスカントリークラブ	8月15日(木)23日(金)

中越地区ブロック大会
9月19日(木)
(各クラブより12名参加)
↓
大新潟カントリークラブ三条コース

●上越地区

糸魚川カントリークラブ	8月25日(日)
ゴール越後湖カントリークラブ	予定終了
松ヶ峯カントリー倶楽部	8月21日(水)
妙高カントリークラブ	8月9日(金)
妙高高原ゴルフ倶楽部	8月2日(金)18日(日)
妙高サンシャインゴルフ倶楽部	8月18日(日)
米山水源カントリークラブ	8月7日(水)26日(月)

上越地区ブロック大会
9月10日(火)
(各クラブより12名参加)
↓
妙高高原ゴルフ倶楽部



長野県

ゴルフ振興基金で盛んに活動

近所の人から大学生まで草の根の支援を！

長野県は、一般社団法人「長野県ゴルフ振興基金」を設立（2017年4月）しました。現在31倶楽部が加盟し、県内のゴルフ振興を目的として、いろいろな取り組みを活発に行っています。

市町村民ゴルフ大会

参加者に振興券（一般500円、30歳以下300円）を贈呈しています。

アンダー40若者応援キャンペーン

満40歳以下のゴルファーを対象に、振興基金加盟27コースが土日祝祭日に、各コースで決めた応援特別価格で迎えています。2018年度は参加者2000人と好評でした！
各コースが年間2回実施。開催日・プレー料金は統一ポスターで告知しています。

大学生を応援します

1名3000円のプレー代補助を行い、大学生のゴルフ参加を促しています。2018年度は約700人が参加しました。
また県内外を問わず、合宿の誘致などの広報活動を強化しています。

ジュニア育成を推進します

ジュニアゴルファーのラウンド・プレーフィーおよびジュニア教室開催の、補助をしています。振興基金加盟ゴルフ場における

スナックゴルフの普及

他県に学び、スナックゴルフの普及でジュニアゴルファーの増加を図るため、スナックゴルフ用品を順次購入して、その環境を整えます。

基本的な技術やルールをやさしく楽しく学べるとして、長野県ゴルフ協会主催のスナックゴルフ大会や、各ゴルフ場および小中学校で体験会を開催します。

各団体と協働で支援します

『長野県ゴルフ場連盟』『長野県ゴルフ協会』『長野県プロ協会』との、連携および支援をします。

長野オーブン（長野県ゴルフ場連盟・諏訪湖CCC主催）への協賛・協力をします。

①選手の育成強化・団体関連の補助。

②強化指定選手への補助および優秀選手の負担軽減に、長野県ゴルフ協会を通して助成します。

③プロ会主催の新規事業・イベント実施を支援し、その場合、振興基金より派遣料を提供します。

新規事業に取り組みます

①加盟コースの『スタンプラリー』を実施します。目的は周遊性とチャレンジ意欲を高めて、県内ゴルフ場を広く知っていただくことです。

②振興基金の有効活用に必要な仕組みを整えること。総務企画委員会を設け、積極的な新規事業を計画立案し実行します。

③広報活動 ポスター作製・ゴルフフェア出店で県外ゴルファーにアピールしています。

2019 LET'S GOLF! 信州スタンプラリー

【期間】2020年3月末日まで（ゴルフ場により終了日が異なります）

31コース中、好きなゴルフ場をラウンドして賞品をGETしよう!!
対象コースで18H以上プレーしてスタンプを集めよう!!

集めたスタンプ数に応じてプレゼント!

- 3コース達成で、オリジナルゴルフボール進呈!!
- 5コース達成で、振興券3,000円分進呈!!
- 10コース達成で、振興券5,000円分進呈!!

※10コース達成後はWチャンス!!
お祝い金10万円相当の抽選品が当たる抽選チャンス抽選会にエントリーできます!

※1. 抽選品は抽選当日の抽選結果により異なります。
※2. 抽選券は抽選当日の抽選結果により異なります。

一般社団法人 長野県ゴルフ振興基金

山梨県 5000人参加の大ゲーム

賞品は
丸美屋製食品が
どっさりです！

ジュニアゴルフ教室 および競技

夏休みのジュニアの人気企画を、毎年開催しています。今年は2019年7月29日(月)に、シャトレゼヴィンテージゴルフ倶楽部にて『ジュニアゴルフ教室および競技』のイベントを開催。

参加資格は小学生から高校生までで、初級ゴルフ教室の部は1000円(昼食付き・税別・以下同)。

『5000人ゴルフ大会』 開催コース(37コース)

秋山カントリークラブ
大月カントリークラブ
オリムピックカントリークラブ
河口湖カントリークラブ
サンメムバースカントリークラブ
随緑カントリークラブセンチュリー富士コース
富士クラシック
中央都留カントリー倶楽部
都留カントリー倶楽部
鳴沢ゴルフ倶楽部
富士ゴルフコース
富士桜カントリー倶楽部
富士レイクサイドカントリー倶楽部
富士ロイヤルカントリークラブ
大月ガーデンゴルフクラブ
都ゴルフ倶楽部
メイプルポイント ゴルフクラブ
レイク相模カントリークラブ
西東京ゴルフ倶楽部
フォレスト鳴沢ゴルフ&カントリークラブ
塩山カントリー倶楽部
ウッドストックカントリークラブ
春日居ゴルフ倶楽部
甲府国際カントリークラブ
勝沼ゴルフコース
境川カントリー倶楽部
甲斐駒カントリークラブ
甲斐ヒルズカントリー倶楽部
カントリークラブ グリーンバレイ
丘の公園 清里ゴルフコース
北の杜カントリー倶楽部
小淵沢カントリークラブ
敷島カントリー倶楽部
昇仙峡カントリークラブ
シャトレゼヴィンテージゴルフ倶楽部
富士川カントリークラブ
レイクウッドゴルフクラブ
サンパーク明野コース

中級ゴルフ教室の部は4000円。競技の部は6000円の参加料で、誰でも参加できます。

『5000人ゴルフ大会』

ゴルフの健康促進を目的に、県下の主要コースで一斉に開催されるゴルフ大会です。

参加者5000人という大規模なゴルフイベントは全国的にも珍しいでしょう。当日、各コースでプレーした方全員が対象で、終了後、各ゴルフ場において新ベリヤで集計したものを合算し、37コース全体での順位を出し、成績優秀者には豪華賞品が贈呈されます。

会場は自由にお選びいただけます。

開催時期は7月22日～8月9日。開催日はゴルフ場により異なります。

大会内容は新ベリヤ方式によるゴルフコンペです。全員参加型のくじ引きもあります。

参加費は無料。(プレー代・各種利用代のみ)

参加方法は通常のプレー予約と同じです。通常どおり各コースのフロント、または予約係にお申し込みいただきます。

主催・山梨県ゴルフ場支配人会
協賛・丸美屋食品工業株式会社
後援・公益財団法人山梨県スポーツ協会 株式会社山梨日日新聞社・



株式会社山梨放送・株式会社テレビ山梨・株式会社エフエム富士

関東グランドシニアゴルフ選手権・決勝競技

高橋孝一 選手

85歳の青春。「毎日のショット練習と週1のジム通い程度です」

関東グランドシニアゴルフ選手権は70歳から出場でき、決勝競技出場者は70歳代がほとんどだが、中には80歳を超えるゴルファーも活躍を見せる。

本決勝競技の最年長は85歳となる高橋孝一選手。初日はなんと77という、年齢より8打も少ない超エージシュートを達成。2日間とも一緒に組だった優勝者の延田選手は「上手いだけでなく飛ばすので、煽られ放しでした」と脱帽の体。おシャレなシャツにコットンパンツ、ゴルフブランドではないキャップを被り、颯爽と歩く姿は60歳代にも見えるほど。

「わははっ、若く見えますか？ 嬉しいですね。健康法なんて別にたいしたことはしていません。毎日、室内練習場に行って1時間くらい球を打って、週に1、2回スポーツジムに行って、ストレッチや筋トレをやっています。数年前に左肩の腱を切ってリハビリを1年間やったときは、ゴルフができなくて苦しかったけど、またやれるようになって俄然張り切っています」

初日はスタートホールでティーショットをチョロ。とはいえしっかり3オンして10メートルのパットをねじ込んでパー発進。2日目の最終日も最終18番でしっかり3オン、パーディーチャンスにつけている。「2日目は86も叩いたけど、ちょっとピンを攻めすぎました。グリーンが固くてオーバーばかり。でも、いつまでも攻める気持ちを持ってゴルフをしたいです。まだまだ頑張ります」

そろそろ自動車免許の返納を考える年齢でもあるが、高橋選手は自分で運転してコースに赴く。エージシュートは131回。仲間とやると気が緩んで出ないそうだが、これも真剣な公式競技でどんどん達成していくことだろう。誰もが夢に描く、「将来、こんなゴルファーになりたい」ナンバーワンゴルファーである。

(取材・文 本條 強KGA広報委員)



高橋選手のキビキビした動作はまさにエージレス。途中、ストレッチも欠かさない(下)。



プレーオフ

プレーオフに挑んだ4選手。左から伊藤正幸、林三郎、中原正人、延田政弘の各選手。4選手によるプレーオフは1ホール目(10番パー4)で、ひとりバーをセーブした延田選手が優勝した。



激戦を終え、お互いの健闘を称え合う4選手。グランドシニアの選手だけに、マナーは完璧。



優勝を決めるパットが入っても、ノーリアクションだった延田政弘選手。



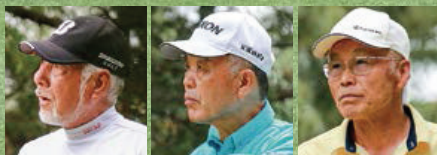
グッドルーザー(名案ある第2位)。上から、中原正人、伊藤正幸、林三郎の各選手。



●特別表彰選手。左から、若田直樹(10回)、吉田武夫(10回)、徳永一充(15回)、塩谷重氏(20回)、寺田博一(15回)、荻島富雄(10回)、延田政弘(10回)の各選手。他に石井孝一(15回)、原繼雄(15回)、杉崎久寛(10回)の各選手がそれぞれ特別表彰されました。



●エージシュート達成者。写真左から、伊藤正幸(80歳、1R:76、2R:75)、遠藤斌(74歳、1R:74)、加藤昌弘(76歳、1R:71)、田中菊雄(84歳、1R:81、2R:83)、寺田博一(80歳、1R:80、2R:78)の各選手。



左から、5位タイの神戸誠、若田直樹、遠藤斌の各選手。

決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	1R	2R	Total
1	延田政弘	米原	77	74	151
2	中原正人	大相模	77	74	151
2	伊藤正幸	鎌ヶ谷	76	75	151
2	林三郎	茨城	75	76	151
5	神戸誠	太田双葉	78	74	152
5	若田直樹	桜	75	77	152
5	遠藤斌	南摩城	74	78	152

東松苑ゴルフ倶楽部(栃木県)
6434ヤード・パー72

5月30日(木)~31日(金)
エントリー143名 出場137名

「今日は最終の18番ホールでバーディーが獲れて、プレーオフに残れたわけですが、そういう運があったからプレーオフも勝てたのですかね。第2打は拾ったプレーオフだから負けて元々、奥のピンをめぐって打ちました。それがたまたま上手くいったんです」
表彰式の前に奥様に連絡し、「優勝しちゃったよ」と告げると「あら、すごいじゃない」と。帰宅した際はきつとお祝いのデイナーを用意されているはずだ。
「夢はエージシュートと、孫とゴルフをすること。昨日今日と一緒だった85歳になる高橋孝一さんのように、いつまでも健康でゴルフをしていきたいです」
元気で明るく誰からも好かれる延田選手。まだまだ大きなタイトルの手にしていくことだろう。

(取材文 本條強 KGA広報委員)



小大

4番パー3(178ヤード)右奥の山は、仁平年間の国主・源義国が山頂に立ち、鷹を放って平和を祈願したことから「鷹の巣山」と言う。地元では「大天狗・小天狗が棲む霊場」と伝承され、通称「大小山」と呼ばれる。

優勝した延田政弘選手はまさに「無欲の勝利」だっただろう。早い組でのホールアウト後、のんびり風呂に浸かってからのプレーオフだった。



昭和を代表する達人4人がプレーオフ決着へ

2019年 関東グランドシニアゴルフ選手権 決勝競技

2日目の最終日は好天の初日は打って変わり、肌寒さもある曇天となった。とはいえ、腕ぶす関東の70歳を超える強者たちは、熱気溢れる戦いを見せた。
舞台となった東松苑ゴルフ倶楽部は戦略性が高く、特に最終日はグリーンが固く、ラフからのボールが止まらない。スコアが伸びず、誰が勝ってもおかしくない熾烈な争い。全員がラウンドを終え、首位は7オーバー151打で、なんと4人によるプレーオフとなった。今年80歳になる伊藤正幸選手を筆頭に、71歳の中原正人選手と林三郎選手、そして延田政弘選手の4人が10番パー4のティーイングエリアに終結。延田選手は最終組から6組も前にホールアウトしただけに、風呂に入ってから着替えている。
くじ引きの結果、4人は次々に素晴らしいティショットを放つ。特に伊藤選手は2日間ともエージシュートを達成していて、とても

80歳とは思えない強烈な打球音。「おーっ」と残りの選手が叫ぶほどの強弾道でもあった。
セカンドショットは4人ともフェアウェイで、ほぼ同じ距離。ピンは奥に切つてある。どれだけの4人だけにバーオンは堅いとこ。ところが、お互いを牽制したのか、グリーンをとらえたのは延田選手だけ。しかも残りの3人ともアプローチが寄らない。グリーン奥に乗せた延田選手が2パットのバーに納めて、1ホール目で決着がついた。
「私がプレーオフに残ったのも驚きましたが、優勝まで手にしてしまつとは。昨日は77で今日が74。なんとかベスト10に入つて全日本に出場できればいいなと思つていたくらいだったのに。とても嬉しいです」
延田選手にとってKGA決勝競技の初栄冠であり、自身初のビッグタイトルになった。

決勝競技入賞者

ランク	名前	所属	Total
1	林 恵子	総武	76
2	田谷 千秋	平塚富士見	77
3	鯉沼 良美	東松苑	78
3	武田 妙子	水戸グリーン	78
5	増田 京子	筑波	79
5	杉本 千恵子	東京カントリー	79

左から。杉本千恵子（5位タイ）、増田京子（5位タイ）は第1回大会で優勝し第2回大会は4位タイに入賞）、武田妙子（3位タイ）は第2回大会で優勝し第1回大会は4位に入賞）、鯉沼良美（3位タイ）、田谷千秋（2位）の各選手。

すれば高難度のアプローチとなるため手前から攻めることに徹し、2バーディー、6ボギーの76。出場132選手のうち、今年60歳のデビューが19人を数える中、2位の田谷千秋選手（60歳）に1打差をつけて「勢いだけで勝ったシニアの時に比べれば、今はゴルフの怖さや難しさが分かってきた。だからこそ、うれしい」と感激した。表彰式では関東ゴルフ連盟の高橋正孝理事長が、コースコンディションを整えてくれた桜ヶ丘CCのスタッフに感謝。そして今後について「日本女子グランドシニア競技も、開催する方向に持っていければと思っています」と語った。今大会の予選には271人が出場した。全国大会の実現は、選手たちの願いでもある。（取材・文 鈴木 木通理 KGA広報委員）



2019年 関東女子グランドシニアゴルフ選手権 決勝競技

やがては「日本タイトル」の道へ 林恵子選手が悲願の初優勝！

は、あと1日あればと悔やんだ。今年勝たなければ、もうチャンスはない」と、並々ならぬ決意で臨んだ。決勝の舞台となった桜ヶ丘CCは激しい雨の直後だったにもかかわらず、グリーンコンディションは最高に近かった。ピンをオーバー

3回目を迎えた関東女子グランドシニアゴルフ選手権を制したのは、65歳の林恵子選手だった。日本女子シニアを2007年まで3連覇した実力者は、昨年までの2大会をいずれも2位。第1ラウンドが昨年同様雨の影響で中止となり、18ホールのみの成績で争うことが決まった時は「第1回大会は初日トップだったのに自滅した。昨年



優勝の林恵子選手

桜ヶ丘カントリークラブ（東京都）
5585ヤード・パー72
6月11日（火）、6月10日は中止
エントリー144名 出場132名





クラブハウス

当倶楽部は霞ヶ浦の南、茨城県稲敷市に位置し、首都圏より1時間圏内です。圏央道・稲敷東ICより10分弱とアクセスも良好です。

1988年に利根ゴルフ倶楽部という名称でオープンし、『ニチレイインターナショナル』、『東レジャパングリーンズクラブ』とUSLPGAツアーメンツを開催しました。

2006年に霞南ゴルフ倶楽部に名称変更し、そして2014年に現在のサン

利根川のつちかった肥沃な大地に霞ヶ浦からの風が爽快に吹き抜けて

サンクチュアリ霞南ゴルフ倶楽部 コース設計・加藤俊輔(7078Yards Par72)

Sanctuary Kanan Golf Club

〒300-0603
茨城県稲敷市伊佐部1450
電話 ● 0299-79-1313 (代表)
● 0299-79-1515 (予約)
FAX ● 0299-79-0838
HP ● <https://www.kanancg.com/>

開場 ● 1988年9月27日
理事長 ● 宮下 瑛
支配人 ● 森下 剛



2番ホール

クチュアリ霞南ゴルフ倶楽部に名称変更しました。

コースは18ホール。故・加藤俊輔氏設計で、どこか似通ったホールは一つもなく、池・バンカー、グラスバンカー、ドライクリークが巧みに配置されており、戦略性の高いコースです。

17番のショートホールには、目前にそびえる大きな御神木があり、名物ホールとなっており、御神木を超えなければならず、またグリーンは左右に2段となり、奥行きがなく、高い止まる球が要求される難ホールです。



17番ホールの御神木

リン手前の池まで190ヤード、池越えを狙うなら230ヤード、刻むか、攻めるか考えるホールとなっております。レギュラーティーから距離は281ヤードなので、パワーヒッターのプレーヤーでしたらワンオンも狙えます。この5番ホールは31年の歴史の中で、お一人だけホールインワンをされた方がおります。パワーヒッターのプレーヤーは、チャレンジしてみてもいいかもしれません。

インコースは14番・15番・16番の少し距離のあるミドルホール攻略が、スコアメイクの鍵となります。特



13番ホール



12番ホール

アウトコースは比較的距離が短く、ショットの正確性が重要なホールとなります。5番ホールはグリーン奥に、天気が良ければ筑波山を望むことができ、景観のよいホールです。レギュラーティーからグリーンまでの距離は14番ホールはレギュラーティーでも419ヤードと距離もあり、右ドックレックでセカンド地点から左右にOBがあり、ティーショットで飛距離が出ないと、刻むにも落としどころに気を遣う難ホールです。

サンクチュアリ霞南ゴルフ倶楽部に名称を変更致しまして、新たに関東ゴルフ連盟の正会員として加盟させていただきますことに誇りと責任を持ち、ご来場いただきます皆様にご満足していただける倶楽部を目指して、社員一同精進して参ります。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

林恵子選手

運動と食事が強さの秘密。山口選手と林選手は水泳、望月選手は「特製ジュースを1年365日」

関東女子グランドシニアゴルフ選手権・決勝競技

グランドシニアに出場する選手たちは、体力、健康を維持するためにそれぞれが工夫を凝らしている。来年5月に選暦を迎える私にとっても人ごとではなく、人生の先輩たちからご教授いただいた。

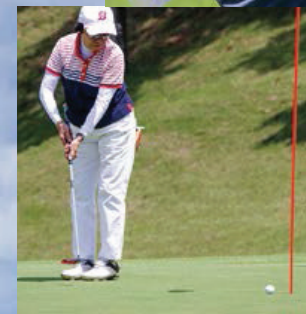
まずは、体のケアである。ゴルフ以外に取り組んでいるものとして目立ったのは水泳だった。出場選手で最高齢8歳の山口八重子選手はマスターズの世界大会に出場した経験があり、現在は水泳のインストラクターも務めている。「水泳は首から足の先まで全身を鍛えることができる」と言い、4年前からはジムにも通っているそうだ。

優勝した林恵子選手も8年前から水泳を始め、最初は水に浮くことさえできなかったのが、今ではバタフライも。「ラウンド後に30分くらいプールに入るだけでも、足が楽になってよく眠れる。水の中を歩くだけでも効果があるので、皆さんにお勧め」と言う。

食べ物も大切だ。8歳の望月和選手は「朝はチーズ、豆乳、ヨーグルト、バナナ、甘酒などをミキサーにかけたジュース。夜は鳥肉、ニンジン、タマネギ、キャベツ、カボチャを水で煮たスープ」という徹底ぶり。山口選手も「肉は鳥のムネ肉が中心。塩麴につけて焼いたりする」と言い、高タンパク質、低糖質の食事を心掛けています。私もさっそく取り組んでみます！

(取材・文 鈴木遍理KGA広報参与)

「百歳ゴルフ」の80歳は、まだ未成年かも？
上から。山口八重子選手(80歳)、望月和選手(7月で80歳)。



日本女子シニアゴルフ選手権で3連覇(2005年、06年、07年)の偉業達成！



新任委員長・部会長のご紹介



ハンディキャップ委員会の皆様。



左から、岡田査定部会長、平本委員長、森普及部会長。

ハンディキャップ委員会は、普及部会と査定部会とで組織されています。令和の新時代は平本桂樹委員長の下に、森博英普及

部会長と岡田光史査定部会長が中心となって活動しています。4月12日に東京GCで開催された新規査定および査定部会の

「コース査定とハンディ普及は積年の課題解決の両輪です」

平本桂樹ハンディキャップ委員長
森博英普及部会長
岡田光史査定部会長

研修では、2019年改定の新規則に対応した新しいマニュアルに沿って、きめ細やかな査定が実施されました。朝のミーティングを終えると全員でコースに出て、実効プレー距離と障害難易度を査定する作業を開始します。「今回はコース改造にともなうコースレイアウトの再査定で、新しいマニュアルの研修も同時に行っています」と、岡田査定部会長。

全体を俯瞰する眼も求められます。同時にプレーヤーが実際に球を打っての査定も実施されます。



こうして決定される「JGAコースレーティング」は、全ゴルフの技量を公平に査定する「JGA/USGAハンディキャップインデックス」に活用されています。「各プレーヤーのハンディキャップを基にすれば、企業単位の団体戦なども競えます。ゴルフを始めたばかりのジュニアでも、公平なハンディキャップで競技に参加できます。JGA/USGAハンディキャップインデックスの普及に、取り組んでいます」と、森普及部会長は抱負を語ってくれました。



笠川ジュニア育成委員長（左）と大竹普及部会長。



「心・技・体の向上をプログラミング強化で」土屋圭吾強化部会長
強化部会長を拝命し、ジュニア諸君の「心技体」にわたる教育プログラミングを充実させます。教育といっても堅苦しくなく、周りから見てお手本になってほしいのです。まずは夏の競技と合宿での成果を！



ジュニア育成委員会の皆様。

「ジュニア層の底辺拡大と頂点の強化を全力で実行します」

笠川喜久男ジュニア育成委員長
土屋圭吾強化部会長
大竹 徹普及部会長（重任）

ジュニア育成委員会は、強化部会と普及部会との協働でジュニアゴルフの育成にあたります。3月25日、快晴無風の絶好のゴルフ日和に、鷹之台CCには男女60名の中高生が集結して「春季ジュニア・ゴルフスクール」が開催されました。

まず8時からの講習会では、笠川喜久男委員長がゴルフの精神から、具体的なバッグの置き方までを講義してくれました。続いて大竹徹普及部会長は、2019年改正の新ゴルフ規則をわかりやすく解説。すべてゴルフの必修テーマで、非常に密度の濃い講習でした。今回のスクールに土屋圭吾強化部会長は出席していませんが、各種競技での「TEAM KGAジュニア」所属選手の活躍は、ゴルフ界にとどまらず広くスポーツ界に知られ、期待さ

れています。実技がスタートすると、ゴルフスクールの雰囲気があります。競技会の真実さを感じさせるもので、ラウンド終了後にはゴルフ規則と通りのスコア集計、確認がありました。3時15分に予定どおり、閉校式が開かれました。笠川委員長と大竹普及部会長からは競技への参加の心構え

が語られ、参加したジュニアも、選手になる意識が読み取れます。「真剣に競う競技を通じて、選手同士の友情が生まれます。そこから、単に技量の優劣を競うだけでなく、相手の優れた人間性を理解する心も育ちます」と笠川委員長。

2019年度ゴルフ場利用税廃止運動



左から。自民党井上信治、鴨下一郎衆議院議員と佐藤副理事長、吉田部会長。

2019年度ゴルフ場利用税廃止運動スケジュール

	省庁／党部会／税調	議員陳情／議連／総会
4月		税対策等部会(2日) 地区連事務局長会議(5日)
5月		国会議員陳情(中央・地方)
6月		国会議員陳情(中央・地方)
7月	参議院議員通常選挙	国会議員陳情(中央・地方)
8月	文科省税制改正要望 審議決定 党文部科学部会改正要望決議	国会議員陳情(中央・地方)
9月		超党派議連／自民党議連総会
10月		全日本ゴルフ振興会議
11月	税制審議スタート (11月下旬～12月上旬) 税調○×審議	(11月)5部会合同会議 決起集会→議員会館陳情
12月	(12月13日前後) 税調大綱決定	

財源の確保など、ゴルフ場利用税の廃止にともなう諸問題の解決を理由に、その廃止が阻まれてきています。

**全ゴルファーの悲願
悪法の撤廃を！**

ゴルフは来年開催の、東京オリンピックの正式競技として実施されます。

「公益財団法人日本ゴルフ協会」では、これを機会に「ゴルフ場利用税」の廃止、「国家公務員倫理規程」におけるゴルフに対する差別的な扱いの改定、という長年の願いを成就させるべく、力強く廃止運動を継続していきます。

関東ゴルフ連盟においても、加盟504倶楽部の関係者および全役員、そして委員・参与などの総力を結集、日本ゴルフ協会、全国の地区連盟とも連携しながら運動を展開していきます。

今後のゴルフの繁栄のために、当連盟関係者のみならず、ゴルフを愛するすべての国民のご理解とご協力、ご支援を得て、自由民主党を中心とした政府、並びに全国会議員に対し陳情を通じて、現状の打開を訴え続けていきます。

今年度こそは、「ゴルフ場利用税」の廃止と「国家公務員倫理規程」の禁止項目からゴルフの除外を実現させたいと決意し、今まで以上に力強く行動しております。ご協力いただいております関東地区の倶楽部の皆様、そして、ゴルフに関わる全ての皆様に心から感謝いたします。

知症問題への、ゴルフの貢献も期待されるようになりました。消費税との二重課税によりゴルフの繁栄を阻害することは、多くの国民に対する不利益とも

考えられます。

ゴルフ界では長年にわたる「公益財団法人日本ゴルフ協会」を中心に、ゴルフ場利用税の廃止を訴えてきたものの、「代替



自民党本部前の小宮山・吉田両氏。

**「ゴルフは贅沢」とは昔話
今は健全なスポーツです**

日本のゴルフは長い歴史を経て、国民的生涯スポーツとなりました。

その日本のゴルフは、世界中でそして日本のスポーツの中で、唯一「ゴルフ場利用税」と言う名の税金を課せられています。また「国家公務員倫理規程」の禁止項目に挙げられるなど、国内スポーツの中で、唯一、差別的に扱われていると言っても過言ではない状況に置かれているのが現状です。

このゴルフ場税制が導入されて、すでに30年が経過しましたが、この間、ゴルフ界を取り巻く社会環境は劇的な変化を遂げています。

高額な会員権とプレー費、ヘリコプターやハイヤーを使った高級な接待の場などは昔話となり、今ではこの税制はゴルフの繁栄を著しく阻害する要因の一つとなっています。

**環境保全に認知症予防に
認められるゴルフ場の役割**

一方、近年ではゴルフ場による地球環境の保全効果や、今や世界的な問題となりつつある認

from

Kanto Golf Association

認知症予防の『シニアゴルフスクール』が全国で盛況です

KGAゴルフ振興支援委員会が支援しているウィズ・エイジングゴルフ協議会の、シニア層の認知症予防・健康維持・促進のためのゴルフスクールは、関東エリアでも続々と開催しています。

秋からは埼玉県、静岡県、栃木県でスクールが決定しており、栃木県では、栃木県ゴルフ場協議会を中心に、栃木県、足利市、那須町後援の下、第1回目のスクールが開催されます。詳しくは、ウィズ・エイジングゴルフ協議会事務局までお問い合わせください。

事務局 TEL: 03-6278-0005 (KGA内)

2018年6月、国立長寿医療研究センター、東京大学、杏林大学、ウィズ・エイジングゴルフ協議会の共同研究により、ゴルフで記憶力が改善されることが明らかになりました。ゴルフには、ラウンドしながらスコアを数えたり、仲間とコミュニケーションをとったり、認知症予防に効果的な要素が取り込まれているのです。いま、認知症予防の『シニアゴルフスクール』が全国で盛況です。

栃木県でスクール生を募集中!

KGA加盟の那須伊王野CCと東松苑GCで、シニアゴルフスクールが開催されます。

募集は各会場定員15名。費用は初回1000円。その他一切かかりません。

シニアゴルフスクール生募集

2018年秋、国立長寿医療研究センター、東京大学、杏林大学、ウィズ・エイジングゴルフ協議会の共同研究により、ゴルフで記憶力が改善されることが明らかになりました。ゴルフには、ラウンドしながらスコアを数えたり、仲間とコミュニケーションをとったり、認知症予防に効果的な要素が取り込まれているのです。いま、認知症予防の『シニアゴルフスクール』が全国で盛況です。

2018年秋、国立長寿医療研究センター、東京大学、杏林大学、ウィズ・エイジングゴルフ協議会の共同研究により、ゴルフで記憶力が改善されることが明らかになりました。ゴルフには、ラウンドしながらスコアを数えたり、仲間とコミュニケーションをとったり、認知症予防に効果的な要素が取り込まれているのです。いま、認知症予防の『シニアゴルフスクール』が全国で盛況です。

会場	1期生	2期生	3期生	4期生	5期生	6期生	7期生	8期生
那須伊王野CC	10/10	10/20	10/30	11/10	11/20	11/30	12/10	12/20
東松苑GC	10/10	10/20	10/30	11/10	11/20	11/30	12/10	12/20

※ 1期生は10月10日(日)開催、2期生は10月20日(日)開催、3期生は10月30日(日)開催、4期生は11月10日(日)開催、5期生は11月20日(日)開催、6期生は11月30日(日)開催、7期生は12月10日(日)開催、8期生は12月20日(日)開催。

※ 1期生は10月10日(日)開催、2期生は10月20日(日)開催、3期生は10月30日(日)開催、4期生は11月10日(日)開催、5期生は11月20日(日)開催、6期生は11月30日(日)開催、7期生は12月10日(日)開催、8期生は12月20日(日)開催。



認知症予防にゴルフは最適な理由

認知症の主な原因疾患であるアルツハイマー病や脳血管疾患を完治できる治療法はまだ分かっていません。しかし、認知症を予防したり、進行を遅らせることは十分可能といわれています。そのためには、認知症リスクを高める危険因子を避けること、予防につながる保護因子を増やすことが重要といわれています。



運動だけでも認知症予防に効果的ですが、身体を動かしながら頭を使うことや、社会的な交流をすることが、認知症予防には大切と考えられています。この要素を兼ね備えたスポーツとして、ゴルフには認知症予防に良いとされている有酸素運動や対人交流などの要素が十分に組み込まれており、その効果が期待されています。

KGA GOLFERS NEWS

no.130

2019年7月31日発行
KGA GOLFERS NEWS No.130
発行所/一般社団法人 関東ゴルフ連盟
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目18番11号
銀座SCビル4階
TEL 03-6278-0005 FAX 03-6278-0008
ホームページ <http://www.kga.gr.jp>
発行人/池谷正成 編集/広報委員会

編集後記

令和最初の『KGAゴルフファーストニュース』は、KGA理事長の交代のニュースで冒頭を飾った。総会での新理事長選出に引き続き、理事の互選による理事長選任の際、高橋前理事長から退任の申し出があり、佐藤副理事長の推薦により池谷新理事長が満場一致で選出された。KGAとして十四代目、一般社団法人化してからは二代目の理事長の誕生である。詳しくは冒頭の記事に譲るが、高橋前理事長は、「よりひろかれたKGA」を掲げ、各都県との密な連携をはかり、一般社団法人化を成し遂げ、さらにその社会的責任を追究された。そして、自らの考えの通り鮮やかに退任された。会員諸氏には、その前理事長からKGAを引き継いだ新理事長に対して、大いに期待すると同時に惜しみない協力をお願いしたい。今、新たな時代のKGAが清々しく船出する。(広報委員長・吉田裕明)



メイプルポイントGCを知り尽くした谷村グリーンキーパー。

「なんちゃって」どころか本格派です

東松苑GCの名物はなん



なんちゃって佐野ラーメン、1300円。

「スープを上品にするのも、パンチを出すのも醤油の加減なんです。ここは秘密です」と、島村料理長のラーメン愛は熱を帯び、麵つくりへと盛り上がりです。

取材後、じっくり味わっていただきました。なるほど、1日が楽しくなるような、幸せの味でした。

「ダイ氏のコース設計手法を学び、管理の基礎知識も得ました。でも夏は40度、冬はマ」

谷村勝志グリーンキーパーはコース造成当時、メイプルポイントGCに入社し、以来30年近くコース管理に携っています。

「本競技は関東を代表する強豪選手をお迎えします。グリーンは11・5フット(通常営業は9・5フット)で、まさかコースレコードを更新されるのでは、予想もしていませんでした」と、谷村グリーンキーパーは関東の強豪勢の力量に驚いた様子。

「ゴルフ場の立地が佐野ではないので、佐野の名称は遠慮しました。ただ味では負けないように、徹底的に追求・研究しました」と、島村料理長は胸を張ります。元祖や本家の佐野ラーメンを始め、目立

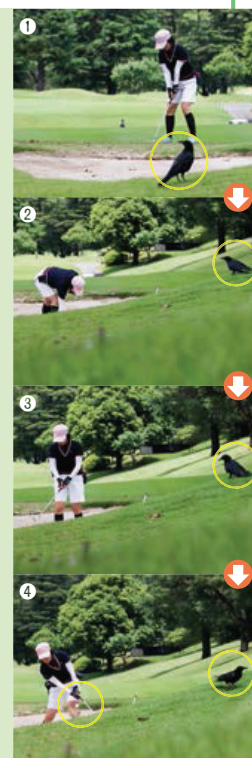
「あつさり味ながらコクのあるスープにこだわって、素材も調理も試行錯誤の連続。調理人歴40年にして、ラーメンは奥が深いですね」

「スープはトリをベースに、トンコツ、煮干し、シイタケ、昆布など。さらに地産地消の

主役は名もないカラス君です。

ひょっとすると、桜ヶ丘GCのカラスは名コーチかもしれません。

- ① プレーヤーがバンカーに入る前は、正面からじっくりチェックしています。確かにアドレスの確認や素振りには、正面からが見やすいですね。
- ② 次にカラス君は静かに観察ポジションを、飛球線に移動しました。この高いアングルなら、砂面の状況がよく見えるでしょう。
- ③ アドレスに入るとじっとして、プレーヤーと同じぐらい集中しています。
- ④ ショット! 球はすでに放たれていますが(写真)、カラス君は逃げません。



いきなり自分のことを書いて恐縮だが、私が競技委員長を務める倶楽部が、5月に開催された関東倶楽部対抗千葉第1会場予選競技で、19チーム中9位になった。

決勝競技出場の常連倶楽部からしたら「それがどうした」だろう。だが、昨年まで2年連続で地区予選最下位だった創設10年の弱小倶楽部の選手団にとっては、望外の喜びだった。

選手たちの頑張りが、ジャンプ

（JGA）ナショナルチームのヘッドコーチに、オーストラリアからガレス・ジョーンズ氏を招へいたのが、若手強化策変革の始まりだった。ジョーンズ氏は主観ではなく数値で選手の能力を把握し、選手に数字という見える形で強化ポイントを示した。さらにトレーニングから栄養学、メンタル面まで、各分野の専門家が支える体制を作り、選手一人ひとりの短期、長期の目標を明確にした。

多分、今日より明日は強くなる！

アップの一番の要因だろう。ただ、前任の競技委員長が2年前、研修会を創設。選手の選考方法を明確にし、倶楽部内ハンディで14までの幅広い会員が、選手団を支える仕組みを作り出したことが実を結んだと考えている。

今、ゴルフ界は女子の「黄金世代」に代表される若手の活躍が目立っている。これも組織を挙げたバックアップが背景にある。

2015年、日本ゴルフ協会

このやり方で大きく伸びた代表格が、関東ゴルフ連盟の「TEAM KGA ジュニア」強化指定選手から引き上げられた畑岡奈紗選手だった。ジョーンズ氏の指導を守り、1年で日本女子オープンをアマチュアで制する快挙を成し遂げた。女子の「黄金世代」「ミレニアム世代」だけでなく、男子も今年のマスターズや昨年のアジア競技大会で活躍した金谷拓実、中島啓太選手らが台頭するようになった。

ジョーンズ氏の強化方法は今、KGAなど各地区連盟の強化指定選手約180人をはじめ、高校大学の選手にまで及んでいる。選手がどの段階に進んでも、同じやり方で強化が図れる仕組みだ。畑岡選手は、プロとして米女子ツアーで活躍する今も、JGAから栄養面、トレーニング面の指導を受けている。ただ、忘れてならないのは、強化は継続が何より大切ということだ。

1998年に開催された長野五輪で、日本は冬季五輪史上最多の10個のメダルを獲得した。だが、2大会後のトリノ五輪では、女子フィギュアの荒川静香選手が獲得した、金メダル1個に終わっている。地元開催に向けて強化した選手たちがピークを過ぎ、その後の強化費が大幅に減ったことで若手の台頭があまりなかったためだ。

今、来年の東京五輪を前に、各競技で選手の活躍が目立つ。大事なのは「今」だけでなく、「その後」も含めて考えることだろう。

さて、我々の倶楽部のことである。

決勝競技出場権を得た2位チームとの20打差を縮めるのは容易ではないが、11打差だった5位チームには来年、あるいは追いつけるかもしれない。競技の世界では無名のメンバーの集まりでも、こん



2013年の関東女子ゴルフ選手権に14歳で初出場した畑岡奈紗選手。競技デビューの頃なのに予選を突破し、決勝競技では優勝の永井花奈選手に遅れること9打差の10位タイ。その3年後、関東女子ゴルフ選手権に優勝。秋には日本女子オープンで記録づくめの優勝を飾り、関東、日本、米国、そして世界へと人気も実力も急上昇！

な夢が持てる。さらに切磋琢磨し競技力を上げる体制をどう作るか。関東倶楽部対抗は、我々のような弱小倶楽部にとっても励みであり、楽しみであり、「わが倶楽部」の意識を作る大事な機会になっている。（文責：高岡和弘KGA広報委員）